

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3138		事務事業名称	老人保健特別会計繰出金						短縮コード	経常	3138	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	老人福祉費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他					根拠法令等	老人保健法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
老人保健法の施行により、昭和57年度から行っています。 医療事業は、特別会計を設けて実施することが法律で定められているため、医療給付に対する市の負担分と事業実施のための事務費、医療費適正化推進事業費の所要額等を一般会計から繰り出すことが必要です。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
事業区分「その他」のため評価対象外							大項目（節）	01	保健・医療					
							中 項 目	02	医療					
							小項目（施策）	01	地域医療体制の整備・充実					
							細 項 目	02	医療費の給付等					
						実 施 計 画 の 計 画 事 業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費	千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	老人保健特別会計で実施する医療事業及び事業実施に要する事務費並びに医療費適正化推進事業に要する経費。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 老人保健特別会計へ一般会計から所要額を繰出した。							
	※平成20年度に計画していること： 平成19年度と同じ。							
意図 （何を狙っているのか）	老人保健法に基づく医療費等の法定負担経費及び事業実施に要する事務的経費を繰出す。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 8 年度	1 9 年度		2 0 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3138	事務事業名称	老人保健特別会計繰出金			所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							